

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年5月1日			
平成15年度	事業コード	35210	電話	042-769-8236
担当部課名	経済部	商業観光課	課	観光振興 班
事務事業名	観光宣伝事業費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	63以前年度
施策名	第1施策	魅力ある観光資源の整備と情報発信	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市観光振興計画（平成13年度策定）
----------------------

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
観光事業の充実を図るとともに、本市観光のPRを積極的に展開する。	市民、来訪者等
	対象数 610,000人+
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
菊づくり講習会・鮎つり大会・名菓展示会・菊花競技会などを事業を行った。また、各種団体への負担金や「新堀用水路を愛する会」への事業補助を行った。 菊づくり講習会 鮎つり大会 名菓展示会 菊花競技会	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	相模原市観光振興計画
計画年次	14年度～18年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	菊作り講習会への参加者の推移	当年度参加者/前年度参加者(平成12年度を100とする)	事業への参加状況を把握することで、事業の内容や経費を検討するため	100	81	105	105	105

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	2,918	4,095	2,714	3,556	3,500
	人員・時間数	1/1か月	0.5/1年	0.5/1年	0.5/1年	0.5/1年
	人件費	699	699	699	699	699
	その他経費					
	合計	3,617	4,794	3,413	4,255	4,199
	特定財源					
	対象数	146	15,126	8,130	15,010	18
	対象の単位あたり経費	24.8	0.3	0.4	0.3	233.3

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度	<input type="checkbox"/>	高	<input checked="" type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C：達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/>	高	<input checked="" type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
		説明							
(2)必要性 評価 B ▼	A：適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/>	・市民や社会のニーズにかなっていない					
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/>	・状況の変化(対象や内容)に対応している					
	C：適応していない		<input type="checkbox"/>	・当初設定した事業目的が達成されていない					
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 情報提供に関しては、「観光マップ」という紙媒体にのみに頼っている現状で、今後、ホームページ等電子情報で発信していく。						
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/>	・上位の施策、計画目的達成のために有効である					
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/>	・期待された成果が得られている					
	C：有効ではない								
		説明							
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・予算や人員に見合った効果が得られている					
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/>	・他市と比べてコストや効率性が優れている					
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/>	・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている					
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない						
(5)公平性 評価 C ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/>	・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である					
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/>	・受益者の費用負担は適正である					
	C：公平でない		<input type="checkbox"/>	・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)					
		説明	受益者負担による事業が無いので、今後検討していく。						
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額						
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 観光事業とは規模は違うものの、それぞれ参加者から好評を得ており、PR方法等検討の上、継続的に開催していく。		手段	講習会等の受益者負担の導入、主管団体の費用負担等事業毎に見直しを行い、段階的に事業費を削減していく。					
			削減額	千円					

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 各事業別の見直しプランが必要になり、それぞれ関係者と協議を重ね、観光協会とも連携し、財源の確保、適正な援助を行っていく必要がある。また、「新堀用水路」の維持管理については、「アダプト制度」の導入を検討する。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

「新堀用水路」について、アダプト制度の導入を検討すること
------------------------------